

実地調査における点検チェックリスト（案）

資料5

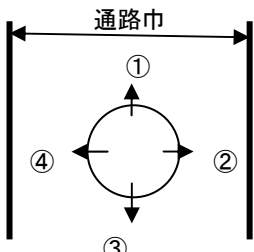
■実地調査：点検チェックリスト □□□□地下街 （ 通称 ）		点検者	(代表者名)	
		点検日	年 月 日	
		時間		
地下街概要				
所在地				
延べ面積 (m ²)	□	店舗 □	通路 □	その他 □
開業年月日	年 月 日			
改修年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日
出席者				
地下街			点検員	
実地調査点検範囲平面図				
備考				

点検場所	天井形態	点検口 番号		点検結果
<input type="checkbox"/> 広場天井 <input type="checkbox"/> 通路天井	<input type="checkbox"/> 在来ホード天井 <input type="checkbox"/> ルーバー天井 <input type="checkbox"/> 金属パネル天井	<input type="checkbox"/> 点検口-1 <input type="checkbox"/> 点検口-2 <input type="checkbox"/> 点検口-3 <input type="checkbox"/> 点検口-4 <input type="checkbox"/> 点検口-5	<input type="checkbox"/> 点検口-6 <input type="checkbox"/> 点検口-7 <input type="checkbox"/> 点検口-8 <input type="checkbox"/> 点検口-9 <input type="checkbox"/> 点検口-10	A:不具合無 B:不具合有
通路巾 m	<input type="checkbox"/> ガラス天井	<input type="checkbox"/> 点検口-4	<input type="checkbox"/> 点検口-9	
天井高 m	<input type="checkbox"/> 直天井	<input type="checkbox"/> 点検口-5	<input type="checkbox"/> 点検口-10	



点検項目		点検結果	備考
外観	天井	天井材(仕上げホード)に破損などの不具合は見つからないか	A・B ※天井点検口まわりの健全性も確認する
		照明、ガラリなど器具廻りの天井に破損・隙間・ズレ跡はないか	A・B
		シャッターボトム、天井枠周りに錆・凹み・曲がりなどはないか	A・B
		大型サインなど、天井吊元に倒れ・曲がり・凹みなどはないか	A・B ※エア・カーテン設備も目視対象
		エキスパンションカバーに凹み、外れ、水漏れ、段差などはないか	A・B ※特に、天井との接点廻りを確認する

点検項目			点検結果	備考
天井内 目視	吊りボルト	約 900 mm前後の間隔で躯体から原則、鉛直に設置されているか	A ・ B	
		設備機器吊り材と緩衝していないか、共吊りになっていないか	A ・ B	
	下地材	野縁は野縁受けに、野縁受けは吊りボルトに緊結されているか	A ・ B	※クリップの固定状況を確認する ※ねじからボルトが突き出ているか
	周囲との クリアランス	天井材端部と周囲の壁などの間に適度なクリアランス(隙間)があるか	A ・ B	

①	②	⑤
④	③	天井内写真 ⑤ 見上げスラブ 

天井内 目視	防火シャッター 排煙垂れ壁	シャッター本体・防煙垂壁は天井躯体へ確実に固定されているか	A ・ B	
	大型サイン、エアーカーテン設備	天井内の吊もとは天井躯体へ確実に固定されているか	A ・ B	
	エクspansion ジョイント周辺	天井内のカバー廻りに水漏れ、白華などの現象がないか	A ・ B	※見える範囲天井スラブカバーの状況も確認する
	スラブなど躯体の 状況について	天井躯体、壁面躯体に顕著なクラック、ジャンカ、研りはないか	A ・ B	※ボルトアンカー廻りの躯体状況も併せて確認する
設備類	電気 バスダクト、 ケーブルラック	躯体から吊りボルトで確実に取り付けられているか	A ・ B	
	機械 ダクト、ファンコイル、送風機	躯体から吊りボルトで確実に取り付けられているか	A ・ B	

点検項目(その他)			点検結果	備考
外観	写真		A・B	
		点検項目名		
		点検結果の内容		
			A・B	
天井内 目視			A・B	
			A・B	
設備類			A・B	
			A・B	